



生まれ順別新環境への適応法

いよいよ新学期、期待も大きいですが心配もつきないのが親心ではないでしょうか。特に最近「隠れいじめ」も増えているようで対策が必要です。

そこで、まっくが得意とする「生まれ順別性格」を取り入れた「新しい環境への適応法」をアドバイスしますので参考にさせていただきたいと思います。

1. 第一子の新環境への適応法(一番上か1人っ子)

第一子は内弁慶です。新しい環境では直ぐには自分を出しません。おとなしく振る舞い、自分が置かれている環境が充分わかってから自我が出て来ます。しかし、中にはそのステップを踏まず自己中心型の性格が出ると嫌がられることもあります。

2. 中間子の新環境への適応法(3人以上の上下以外)

根暗で自己表現が少ないことが多いので環境に馴染めていないように感じるが、マイペース型なので心配はいりません。八方美人的な面が出てくると案外スムーズに集団に馴染みます。

3. 末っ子の新環境への適応法(2人以上の一番下)

自分の感覚に合えば直ぐに馴染みますが、何か違和感があると中々馴染めません。違う環境に変えなければならぬこともあります。

いずれにしても子供が新環境で感じたことの聞き役になってください。しかし、お母さんは、決して

「裁判官」にならいこと。まっく代表 向井忠義